

作成日 2008年1月28日
改訂日 2021年4月19日

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名：虫コナーズアミ戸用スプレー
用途：殺虫剤
会社名：大日本除虫菊株式会社
住所：大阪市西区土佐堀1丁目4番11号
担当部門：お客様相談室
電話番号：06-6441-1105
整理番号：1240

2. 危険有害性の要約

物理化学的危険性：通常の使用において危険はない。
健康有害性：通常の使用において危険はない。飲み込むと有害のおそれ。
(シフルトリンの GHS 分類は急性毒性（経口）区分 3)
環境有害性：製剤中に水生生物に対して毒性を示す成分を含む。
(シフルトリンの GHS 分類は水生環境有害性（急性）区分 1)

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

成分：シフルトリン（ピレスロイド系）、水、界面活性剤等

成分：シフルトリン（ピレスロイド系殺虫剤）
化学名： α -シアノ-4-フルオロ-3-フェノキシベンジル=3-(2,2-ジクロロビニル)-2,2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラート
化学式： $C_{22}H_{18}Cl_2FNO_3$
官報公示整理番号：化審法(3)-4123 安衛法 4-(7)-1541
CAS No.：68359-37-5

4. 応急措置

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し安静保温につとめる。酸素吸入を行う。医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合：水でよく洗い、石鹸を使ってよく落とす。
目に入った場合：流水で十分に洗い流し、医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合：直ちに吐き出させ医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤：水、泡、粉末、炭酸ガス、砂
消火方法：火元への燃焼源を断ち、周囲の設備などへの延焼を防止する。

6. 漏出時の措置

少量の場合はウェスなどで拭き取る。大量の場合は漏出液を乾燥砂、土、おがくず、ウェス等に吸着させる。付近の火気に十分注意すると共に、通風等により換気をよく行う。

7. 取扱い及び保管上の注意：

<取扱い上の注意>

- (1) 使用前に必ず製品表示を読み、十分理解した上で使用する。
- (2) 定められた使用法を必ず守る。
- (3) 人体やペットには直接スプレーしない。また噴射液を吸入しない。
- (4) 飲食物、食器、子供のオモチャ、観賞魚・小鳥などのペット類、飼料、観賞植物、布団等にはかからないようにする。

- (5) アレルギー症状やかぶれを起こしやすい体質の人、喘息症状のある人、病人、妊婦、乳幼児等がいる場所では使用しない。
- (6) 蜜蜂、蚕、魚や水棲動物等に被害を及ぼす恐れのある場所では使用しない。
- (7) 変色やシミの恐れがあるので、自動車、白壁、カーテン、家具などにかからないよう注意する。
- (8) アミ戸によっては変色や変質する恐れがあるので、使用前にアミ戸の目立たない部分で試してから使用する。
- (9) 薬液が皮膚についたときは、石けんを用いてよく洗う。薬液が目に入ったときは、よく水で洗い流す。
- (10) 万一身体に異常を来たした場合や、誤って薬液を飲み込んだ場合は直ちに使用を中止し、本剤がピレスロイド系の殺虫剤を含有する製剤であることを医師に告げて、診療を受ける。

<保管上の注意>

- (1) 直射日光や火気を避け、涼しい場所で小児の手の届かない場所に保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

定められた用法・用量及び使用上の注意事項に従って使用する。

9. 物理的及び化学的性質

形状： 液体
色： 淡黄色澄明
におい： ほとんどない
密度： 1.011 (20℃)
引火点： なし

10. 安定性及び反応性

安定性： 室温において安定。
反応性： 酸化性：なし、 自己反応性：なし

11. 有害性情報

<シフルトリン>

急性毒性

経口	(ラット)	: LD ₅₀	271 mg/kg
経皮	(ラット)	: LD ₅₀	>2000 mg/kg
吸入	(ラット)	: LC ₅₀	0.5 mg/L (エアゾール)

腐食性： 腐食性なし

皮膚刺激性	(ウサギ)	: 刺激性なし
眼刺激性	(ウサギ)	: わずかに刺激性あり
皮膚感作性	(モルモット)	: 弱い感作性あり

12. 環境影響情報

魚介類に毒性あり

13. 廃棄上の注意

- ・焼却により行う。
- ・使用後はプラスチックごみあるいは自治体の指示に従って廃棄する。
- ・使い切って捨てる。

14. 輸送上の注意

国連分類： 非該当
国連番号： 非該当
容器等級： 非該当

輸送の特定の安全対策及び条件：

輸送前に容器の漏れがないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。また火気の付近には置かない。

15. 適用法令

消防法：非該当

化審法：シフルトリン；第三種監視化学物質（No. 225）

化学物質管理促進法：シフルトリン；第二種指定化学物質（No. 23）ただし、1%未満のため対象外。

16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、危険・有害性等に関してはいかなる保証をなすものではありません。定められた用法・用量及び使用上の注意事項に従ってご使用下さい。

作成日 2008年1月28日

改訂日 2010年3月31日

改訂日 2010年5月12日

改訂日 2021年4月19日